

自 令和 7 年 4 月 1 日
至 令和 8 年 3 月 31 日

令和 7 年度 (第 68 期)
事業報告書

公益財団法人
愛知県教育振興会

目 次

ページ

事業報告

[事業の概要]	1
---------------	---

[事業内容]

1 教育的刊行物の編集及び刊行	1
(1) 学校教育を支援・推進する副教材の刊行	1
(2) 家庭教育を支援・推進する家庭教育情報誌の発行	2
(3) 子どもたちの豊かな心を育む読み物の刊行	2
(4) その他の刊行物等	2
(5) 企画調査	3
(6) 各種委員会の開催	3
◇各種刊行物の実績	4
2 教育振興に関する事業を行うものに対する助成	5
(1) 教育研究団体研究助成	5
(2) 教育研究団体大会助成	5
(3) 学校助成	5
(4) その他	5
◇審査	5
3 各種行事等の開催	6
(1) 親と子のつどい	6
(2) 第4回「あいち教育賞」作品募集	6
(3) 第50回「児童文学賞」作品募集	6
(4) 読書活動講座	7
4 処務事項	7
(1) 人 事	7
(2) 会 議	7
(3) 申請・届出	8
(4) 慶弔・見舞	8
(5) 運営体制の充実を図るための取組	8
5 その他	9
(1) 「親の教育相談事例」の情報提供	9
(2) 愛知県教育会館の大会議室(教育振興会議室)の有効な利用 ..	9

事業報告の附属明細書について

※氏名敬称略

事業報告

[事業の概要]

第68期目の令和7年度は、本法人の目的である「子どもたちの健全育成と教育文化の向上」に寄与できるよう、「令和7年度事業計画並びに予算」に従い、次の三つの事業を行いました。

1 「教育的刊行物の編集及び刊行」事業

学校教育推進のため、校長会編集による各種の定期刊行物を刊行しました。その中で、特別の教科道徳副読本「明るい人生」は、各中学校で使用いただいていた意見を反映させた改訂版です。中学理科「観察と実験」は、7年度から使用の新版教科書に対応した改訂版です。

家庭教育関係では、家庭教育情報誌『子とともに ゆう&ゆう』を、PTA・先生方の多大なご協力を得て、愛知の家庭教育の指針として刊行しました。

そして、夏には、郷土・愛知の昔話を漫画で紹介する企画『まんが あいちむかしばなし』⑥、親子で気軽に楽しめる体験活動集『体験いっぱい! ファミ×チャレ』③、愛知の伝統・文化などを英語で聞くことができる読み物『英語で話すあいち』を、冬には、読書活動推進の一助として『あいち・読書タイム文庫』、郷土・愛知の歴史や文化、自然をまとめた『遊んで学ぼう 愛知かるた』を刊行しました。

2 「教育振興活動への助成」事業

「公益財団法人」移行とともに始めた「学校助成」や、親と子、教職員を対象にした「各郡市区教育振興活動助成」、各種教育・研究団体や研究大会への「教育助成」を行いました。

3 「各種行事等の開催」事業

小学生とその保護者を観劇会に招待する「親と子のつどい」や国公立幼稚園・こども園長会との共催事業「読書活動講座」のほか、県教委との共催事業「あいち教育賞作品募集」や「児童文学賞作品募集」を実施しました。

予定の事業がすべて実施できましたことは、県内各学校・幼稚園・PTAのご支援・ご協力並びに関係各位のご厚情の賜物と深謝申し上げます。

[事業内容] ※公益目的事業の実施状況は、1～7ページに記載。

1 教育的刊行物の編集及び刊行（各種刊行物の頒価・印刷数等の実績は4ページに記載）

(1) 学校教育を支援・推進する副教材の刊行

- ①「特別の教科 道徳」副読本愛知県版「明るい心」……郷土資料を中心に、教科書と置き換えて使用できる副読本として発刊した。赤刷り指導書も併せて刊行し、指導の便を図っている。
- ②「特別の教科 道徳」副読本愛知県版「明るい人生」……郷土資料を中心に、教科書と置き換えて使用できる副読本として、より活用しやすくなるように改訂をして発刊した。赤刷り指導書も併せて刊行し、指導の便を図っている。
- ③ 小学校理科・観察と実験（3～6年）……昭和36年創刊。学校現場に密着し、使いやすく指導効果を高める“理科ノート”として発刊した。赤刷り教師用書も併せて刊行し、指導の便を図っている。

- ④ 中学理科・観察と実験（1～3 年）……昭和 37 年創刊。生徒が使用しやすく指導効果を高める“理科ノート”として、新版教科書に準拠するとともに、学校現場の意見・要望などを取り入れ改訂して発刊した。
- ⑤ 健康手帳（小 1～3 年・小 4～6 年・中学用）……昭和 35 年創刊。児童・生徒の健康の自主管理を図るための“手帳”として発刊した。
- ⑥ ことばのひろば（小 1～6 年）……平成 3 年創刊。学校現場に即し、作文など表現活動の補助教材として発刊した。赤刷り教師用書も併せて刊行し、指導の便を図っている。
- ⑦ はばたく中学生一心と体一……平成 8 年創刊。保健・学級活動など全教育的活動で行う性に関する指導に活用できる資料として発刊した。

(2) 家庭教育を支援・推進する家庭教育情報誌の発行

- ① 子とともに ゆう&ゆう……昭和 30 年 11 月創刊。校長会・PTAとの連携により、県内の各家庭で子どもたちの健全育成の指針として、また、家庭教育のよきアドバイザーとしての役割を果たしてきている。

(3) 子どもたちの豊かな心を育む読み物の刊行

- ① <新刊>まんが あいちむかしばなし ⑥
「はまぐりじぞうと おにたいじ」……幼・小・中向 1 点
親子の心のふれ合いを促し、子どもたちの健全な心と豊かな想像力を育むことを願って、愛知に伝わる昔話や伝説を「まんが」にして発刊した。
- ② <新刊>体験いっぱい！ ファミ×チャレ ③ ……小 4～6 年・中向 1 点
自然遊びや科学実験、ものづくりや料理など、親子で気軽に楽しめる体験活動集として発刊した。
- ③ <重版>英語で話すあいち -12 Speaking Topics- ……中向 1 点
愛知の伝統・文化・自然・偉人などについて英文で表し、挿絵や写真、またネイティブスピーカーによる音声を盛り込みながら、家庭学習や学校等で活用できる読み物として発刊した。
- ④ <新刊>あいち・読書タイム文庫
「トマト大王」……幼・小 1～3 年向 1 点
「ウロコの生えた娘」……小 4～6 年・中向 1 点
子どもたちの読書への興味・関心を高められるよう、児童文学賞に上位入賞した創作児童文学作品をまとめて発刊した。
- ⑤ <重版>遊んで学ぼう 愛知かるた ……小・中向 2 点
郷土の歴史や文化、自然などをテーマに「かるた」としてまとめ、家族や友達とのコミュニケーション、郷土を学ぶきっかけとなることを願って発刊した。

(4) その他の刊行物等

- ① 公立高等学校ガイドブック 2025 ※別冊付録「はたらくファイル」
中学生が自立的な進路選択に活用できるように、各校の特色、入試制度や各学科の概要などの情報を提供する進路選択に関する資料として発刊した。「はたらくファイル」では、より具体的な職業情報を伝えた。
- ② 愛知県教育関係職員録
学校間・教職員間の情報交換や連絡等に活用できる教育関係職員名簿として発刊した。

③ <あいち教育賞>研究・実践集

愛知県教育委員会との共催事業である<あいち教育賞>の上位入賞作品をまとめ、県内教職員の研究・実践の資料として活用できるように発刊した。

④ 教職員手帳

教育基本法や教育関係機関及び各学校等の連絡先一覧、教育活動の予定・記録の記入欄などを掲載し、教職員が学校教育・学校経営をより効率的に推進・実践できるように工夫された手帳を発刊した。

⑤ 諸帳簿

児童・生徒の指導や学習評価等の継続的な記録・保存、事務の効率化・合理化に役立つ記録簿。児童・生徒指導要録や学級日誌などの教務関係、保健日誌や学級給食実施簿などの保健・給食関係はじめ約120点を発行した。

⑥ 卒業証書（小中高用）

学校事務の簡便化を考え、各校の要望に応じて卒業証書を調製した。

⑦ 現職教育資料

各教科領域等の研究課題に取り組むときの参考になる事例や研究成果を広く紹介し、各幼小中学校で校内現職研修及び個人研究に活用できる資料として発行した。

⑧ 教員研修の手引（幼小中用）

幼稚園・小学校・中学校の教育の重点及び各教科等における研修の重点をまとめ、日々の教育実践と研修の支えとなる手引き書として発刊した。

⑨ 家庭科の手引き（高校用）

高校生に、生活の充実向上を図る能力とそれらを実際の生活の場で活用できる実践的な態度を育てることを目的に、家庭科副教材を発刊した。

⑩ LIBRARY NOW [図書館ガイド]（高校用）

高校生の学校図書館の計画的利用とその機能の活用を図るため、生徒用手引き書として発刊した。

⑪ 標準検査用紙

信頼性・妥当性が高く、標準化された各種の知能・学力検査等を頒布した。

(5) 企画調査

- 学校教育・生涯学習に関わる出版物等の研究調査を継続して実施した。

(6) 各種委員会の開催

<企画委員会>

- 子とともに ゆう&ゆう企画委員会…………… 2回

<編集・専門・執筆委員会>

- 子とともに ゆう&ゆう正副委員長会…………… 2回
- " 編集委員会…………… 12回
- " 専門委員会…………… 4回
- " 執筆委員会全体会…………… 1回
- " 執筆委員会小委員会…………… 12回
- " 読者モニター会…………… 2回
- 冬の読み物編集委員会…………… 1回
- " (あいち・読書タイム文庫) 執筆委員会…………… 2回
- 夏の読み物編集委員会…………… 1回
- " (体験いっぱい! ファミ×チャレ) 執筆委員会…………… 2回
- はたらくファイル執筆委員会…………… 2回

◇各種刊行物の実績

区分	番号	刊行物名	点数	頒価	印刷数	有料数	献本数	発行
月刊誌	1	子とともに ゆう & ゆう	12	340 (年間4,000)	217,350	189,869	24,166	月刊
		小 計			217,350	189,869	24,166	
	2	「特別の教科 道徳」副読本 愛知県版 明るい心(小)	6	450	33,840	43,200	469	4月刊
	3	「指 導 書」	6	1,500	7,560	61	2,529	「
	4	「特別の教科 道徳」副読本 愛知県版 明るい人生(中)	3	450	44,080	38,647	304	「
	5	「指 導 書」	3	1,500	5,560	85	1,433	「
	6	小学校理科・観察と実験	16	400	120,300	117,734	706	「
	7	「教師用書(赤刷)」	16	無料	6,860	—	6,518	「
	8	中学理科・観察と実験	6	400	80,650	74,643	2,180	「
	9	「教師用書」	2	無料	1,910	—	1,788	「
	10	健康手帳	3	200	59,350	53,490	2,658	「
	11	ことばのひろば	6	400	19,800	19,237	257	「
	12	「教師用書(赤刷)」	6	無料	1,390	—	1,332	「
	13	はばたく中学生—心と体—	1	360	15,350	14,457	648	「
新規・継続刊行物	14	「教師用書」	2	無料	650	—	609	「
		小 計			397,300	361,554	21,431	
	15	まんが あいちむかしばなし ⑥	1	900	10,850	8,760	1,813	6月刊
	16	体験いっぱい! ファミ×チャレ ③	1	1,000	14,080	12,390	1,615	「
	17	英語で話すあいち —12 Speaking Topics—	1	600	0	1,310	0	「
	18	あいち・読書タイム文庫	2	900	20,540	17,333	2,957	11月刊
	19	遊んで学ぼう 愛知かるた	2	1,700	0	848	0	「
		小 計			45,470	40,641	6,385	
	20	公立高等学校ガイドブック2025	1	1,500	8,200	7,911	279	7月刊
	21	愛知県教育関係職員録	1	6,000	2,648	2,491	157	6月刊
	22	<あいち教育賞>研究・実践集	1	800	1,240	1,030	108	2月刊
	23	教 職 員 手 帳	1	950	4,330	4,043	161	12月刊
	24	諸 帳 簿	約120	各種	—	—	—	1月刊
依頼刊行物	25	小・中・高卒業証書	3	小中 高校 170 300	35,992	35,992	0	「
		小 計			52,410	51,467	705	
	26	現 職 教 育 資 料	8	40	82,440	81,430	760	年間
	27	幼稚園・小学校・中学校 教 員 研 修 の 手 引	1	400	25,200	25,155	9	4月刊
	28	家 庭 科 の 手 引 き	22	平均 865	11,310	11,100	557	「
	29	LIBRARY NOW [図書館ガイド]	1	220	8,950	7,745	243	「
	30	標 準 検 査 用 紙		各種	—	—	—	年間
		小 計			127,900	125,430	1,569	
		合 計			840,430	768,961	54,256	

2 教育振興に関する事業を行うものに対する助成

(1) 教育研究団体研究助成

① 教育団体・研究団体への助成

教育団体・教育研究団体が行う教育振興活動や教育研究活動への助成を行った。

〔対象〕愛知県小中学校長会はじめ 24 教育団体

〔交付〕令和 7 年 4 月 23 日～6 月 27 日

② 郡市区教育振興活動への助成

郡市区単位の教育研究団体が行う現職研修や教育活動、研究活動等への助成を行った。

〔対象〕名古屋市千種区はじめ 61 郡市区小中校長会

〔交付〕令和 7 年 6 月 13 日

(2) 教育研究団体大会助成

① 各種研究大会への助成

教育団体や教育研究団体が主催する研究大会に対して助成を行った。

〔対象〕第 42 回（公財）日本中学校体育連盟設立 70 周年記念研究大会愛知大会
はじめ 12 研究大会

〔交付〕令和 7 年 6 月 17 日

(3) 学校助成

① 教育活動・教育実践研究等への助成

学校独自の特色ある教育活動や優れた教育実践研究に対して助成を行った。

〔対象〕愛知県内の公立小中学校 30 校

〔交付〕令和 7 年 6 月 20 日

② 講演会・文化行事等への助成

児童生徒、教員又は保護者を対象とした講演会や文化行事等に対して助成を行った。

〔対象〕愛知県内の公立幼小中学校 120 校

〔交付〕令和 7 年 6 月 30 日～順次

(4) その他

① 要保護児童・生徒用書及び教師用書等の献本

〔対象〕愛知県内の公立小中学校

② 「いじめ防止標語コンテスト」及び「いじめ防止キャンペーン」への助成

〔対象〕愛知県小中学校 P T A 連絡協議会

◇審査

学識経験者及び教育関係者等で構成する教育助成選考委員会を開催し、助成の可否等を決定した。審査にあたっては、事業の公益性、運営の確実性、研究成果の活用性、教育活動・研究活動の中立性、提出資料の具体性、活動実態等を考慮した。

第 1 回教育助成選考委員会 令和 7 年 4 月 22 日

第 2 回教育助成選考委員会 令和 7 年 6 月 2 日

3 各種行事等の開催

(1) 親と子のつどい

愛知県内の各地域の親と子が共に参加し、演劇などで楽しい時を過ごし親子の交流を深めたり子どもたちの感性を豊かに育んだりすることにより、児童の健全な育成を図る。名古屋・尾張・三河地域の3会場で実施した。

地 域	会 場	開 催 日	内 容 (参加人数)
名古屋	Niterra 日本特殊陶業市民会館	令和7年8月1日(金)	観劇「グリムのハンスと大悪魔」(644名)
尾 張	一宮市尾西市民会館	令和7年8月17日(日)	観劇「グリムのハンスと大悪魔」(681名)
三 河	にしん文化会館 茶々とホール	令和7年8月23日(土)	観劇「グリムのハンスと大悪魔」(391名)

(2) 第4回「あいち教育賞」作品募集(愛知県教育委員会との共催事業)

愛知県内の教職員の日ごろの研究と実践の成果を広く募ることで、教職員の資質向上を図る。優れた研究・実践を表彰した。

[応募数 175 点]

実践研究部門 (学びのフロンティア)		教育研究論文部門	
最 優 秀	1 名	最 優 秀	1 名
優 秀	2	優 秀	3
佳 作	1	佳 作	5
計	4	計	9

最優秀－実践研究部門(学びのフロンティア) 豊田・寿恵野小学校 加藤孝児
「算数科授業に対する学習観の転換を目指す試み」

最優秀－教育研究論文部門 岡崎・福岡小学校 杉本智恵
「身近な環境に主体的に関わり、よりよい環境について考え、行動できる子どもの育成」

(3) 第50回「児童文学賞」作品募集

県内の文化振興、健全な青少年の育成に寄与するため、保護者や教師などから、子どもたちの情操を豊かに育む創作児童文学作品を募集した。

[応募数 長編部門 41 点 短編部門 57 点]

〈長編部門〉

	入 賞 者 数
最 優 秀	1 名
優 秀	2
奨 励 賞	1
佳 作	4
計	8

椋 鳩 十 賞	1 名
---------	-----

最優秀－長編部門 おーたみか

最優秀－短編部門 たかせ ともみ

〈短編部門〉

	入 賞 者 数
最 優 秀	1 名
優 秀	3
佳 作	7
計	11

豊橋市在住

「ぼく、忍びの修行はじめます」

海部郡蟹江町在住

「シマウマとケントのクレヨン」

(4) 読書活動講座（愛知県国公立幼稚園・こども園長会との共催事業）

県内の読書活動の振興、子どもたちの読書に対する興味・関心を広げることを目ざし、教師や保護者を対象に、絵本づくりや読み聞かせなど読書活動に関する講演会を行った。

令和7年8月22日（金） 岡崎市民文化会館 あおいホール（参加人数167名）

講師 絵本作家 鈴木 まもる

演題 「絵本と鳥の巣のふしぎ

鳥の巣が教えてくれること」

4 処務事項

(1) 人事（令和8年3月31日現在）

① 理事

加藤 広也	平井 克明	山岡 裕典	久野 賢二	栗木 晴久
山村 伸人	横並 孝	加藤 嘉一	市岡 重人	鈴木 貴晶
尾関 利昌	新井 宏法	浅野 薫史	平井 敦	猪飼 護仁

② 監事

鈴木 丈二	遠島 敏行
-------	-------

③ 評議員

堀田 浩史	安藤 嘉浩	水谷 政名	榊原ともみ	伊藤 敦哉
室田ひふみ	田中 優子	吉田 雅仁	田添 千裕	出井 伸宏
森 弘徳	都築 孝明	山内 敏之	尾出 知子	

④ 事務局

職員 16名（臨時職員含む）

(2) 会議

① 理事会

第1回 令和7年6月5日

報告事項1 令和6年度事業等について

議案事項1 令和6年度事業・決算報告

議案事項2 令和7年度役員等の変更案

議案事項3 役員等の報酬の支給基準に関する規程一部改正案

議案事項4 評議員会の開催

臨時 令和7年6月30日（書面決議）

提案事項1 理事長1名の選定

提案事項2 常務理事3名の選定

提案事項3 代表理事2名の選定

第2回 令和7年7月31日

報告事項1 令和7年度事業等について

協議事項1 令和7年度経常収益・費用中間見通し

2 令和7年度後期刊行物

3 令和8年度事業

第3回 令和8年3月10日

報告事項1 令和7年度事業等について

議案事項1 令和7年度補正予算書(案)

提案事項2 令和8年度事業計画並びに収支予算書(案)

提案事項3 評議員会の開催

② 評議員会

第1回 令和7年6月25日

議案事項1 令和6年度事業・決算報告

提案事項2 令和7年度評議員の選任

提案事項3 令和7年度理事・監事の選任

議案事項4 役員等の報酬の支給基準に関する規程一部改正案

第2回 令和8年3月17日

報告事項1 令和7年度補正予算書

報告事項2 令和8年度事業計画並びに収支予算書

③ 監査会 令和7年5月26日

- 令和6年度事業並びに会計監査

④ その他

理事会・評議員会・監査会のほかに、年間主なる会議を次のとおり開催した。

- 本部役員会 4回
- 支部長会 2回

(3) 申請・届出

① 申請

- 県知事へ令和8年度行政財産（愛知県白壁庁舎）使用許可申請 [8. 1. 9]

② 届出

- 県知事へ理事（事務局長）交代による変更届（電子申請） [7. 4. 15]
- 県知事へ令和6年度事業報告並びに決算報告（電子申請） [7. 6. 30]
- 法務局へ理事・評議員・監事の変更登記 [7. 7. 2]
- 県知事へ役員等の変更届（電子申請） [7. 7. 31]
- 県知事へ評議員辞任による変更届（電子申請） [7. 10. 3]
- 名古屋北労働基準監督署へ時間外労働・休日労働に関する協定届 [8. 3. 11]
- 県知事へ令和8年度事業計画・予算書等（電子申請） [8. 3. 25]

(4) 慶弔・見舞

(5) 運営体制の充実を図るための取組

- ① 公益認定基準に基づき、外部理事10名・外部監事2名を選任している。外部理事は、小中高の学校長や保護者、教育関係団体など幅広い構成で、第三者的な立場から理事会に参加し協議を行った。また、外部監事として小学校長及び公益法人を専門とする公認会計士の監査を受けており、広い視点と専門的知見による助言を得ている。

- ② 定時評議員会に加えて、3月にも臨時評議員会を開催した。事業の実施状況への理解がより深まるよう、補正予算や次年度事業計画等について説明・情報提供し、ガバナンスの強化に努めている。

5 その他

(1) 「親の教育相談事例」の情報提供

公益事業の一環として、子どものしつけや健康・学習・友人関係などのさまざまな悩みに対しての解決策をホームページで情報提供。幼稚園から中学生の子をもつ親への家庭教育の一助とした。

(2) 愛知県教育会館の大会議室（教育振興会議室）の有効な利用

広く教育関係者に利用され、教育振興に役立っている。

〈令和7年度の利用状況〉

	4月	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	計
利用回数	63	118	118	89	64	85	87	116	79	69	77	79	1,044
利用人員	1,689	2,948	2,847	2,281	1,529	1,758	1,896	2,669	1,822	1,613	2,308	1,892	25,252

事業報告の附属明細書について

令和7年度事業に関して、一般社団法人及び一般財団法人に関する法律施行規則第34条第3項に規定する附属明細書「事業報告の内容を補足する重要な事項」がありませんので、附属明細書は作成しておりません。

貸 借 対 照 表

令和8年3月31日現在

(単位：円 △は減を示す)

科 目	当年度	前年度	増 減
I 資産の部			
1 流動資産			
現金預貯金	67,711,944	80,793,211	△ 13,081,267
売掛金	3,744,664	2,863,226	881,438
棚卸資産	9,990,846	8,882,940	1,107,906
貯蔵品	71,614	115,826	△ 44,212
前払費用	10,328,276	14,795,821	△ 4,467,545
流動資産合計	91,847,344	107,451,024	△ 15,603,680
2 固定資産			
(1) 基本財産			
定期預金基本財産	130,090,158	130,090,158	0
基本財産合計	130,090,158	130,090,158	0
(2) 特定資産			
退職給付引当資産	49,542,500	42,715,468	6,827,032
改訂費用準備資産	0	3,815,918	△ 3,815,918
特定資産合計	49,542,500	46,531,386	3,011,114
(3) その他固定資産			
什器備品	22	22	0
公益積立資産	197,029,031	204,130,181	△ 7,101,150
その他固定資産合計	197,029,053	204,130,203	△ 7,101,150
固定資産合計	376,661,711	380,751,747	△ 4,090,036
資産合計	468,509,055	488,202,771	△ 19,693,716
II 負債の部			
1 流動負債			
買掛金	10,102,378	5,728,748	4,373,630
前受金	4,945,840	4,492,090	453,750
仮受金	0	60,000	△ 60,000
未払費用	4,029,334	5,378,322	△ 1,348,988
預り金	761,195	983,262	△ 222,067
未払法人税等	25,000	25,000	0
未払消費税等	3,189,400	2,702,400	487,000
賞与引当金	7,160,000	6,420,000	740,000
前受収益	50,000	50,000	0
流動負債合計	30,263,147	25,839,822	4,423,325
2 固定負債			
退職給付引当金	49,542,500	42,715,468	6,827,032
長期前受収益	100,000	150,000	△ 50,000
固定負債合計	49,642,500	42,865,468	6,777,032
負債合計	79,905,647	68,705,290	11,200,357
III 正味財産の部			
1 指定正味財産	1,890,158	1,890,158	0
(うち基本財産への充当額)	(1,890,158)	(1,890,158)	(0)
2 一般正味財産	386,713,250	417,607,323	△ 30,894,073
(うち基本財産への充当額)	(128,200,000)	(128,200,000)	(0)
(うち特定資産への充当額)	(0)	(3,815,918)	(△ 3,815,918)
正味財産合計	388,603,408	419,497,481	△ 30,894,073
負債及び正味財産合計	468,509,055	488,202,771	△ 19,693,716